



いわきの子

岩城小学校
学校便り
第6号
R4.4.22
文責：佐藤

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

児童会任命式 ～きづいて動く岩城小～

子どもたちの自発的・自治的な活動を通して学校生活をよりよいものにしたたり、自分の役割を果たすことで集団の一員としての自覚を高めたりすることを目的に、岩城小学校では児童会活動に取り組んでいます。

4月20日（水）の朝、3年生以上の学級委員と各委員会の役員（委員長・副委員長）を認証する「児童会任命式」を行いました。初めに学級委員と各委員会の役員の紹介があり、次に、代表として6年学級委員に任命証を校長から授与しました。



その後、役員を代表して運営委員会委員長の佐々木

***さんが、「私たち児童会役員も、いのちを守る、われを磨く、きづいて動く岩城小学校を目指して一生懸命がんばりますので、ここにいる全員でいい学校にしていきましょう」と呼びかけてくれました。6年生の凜とした姿、ステージ上の

役員やフロアのみんなから“やる気”を感じ、ますます期待がふくらみました。

前期学級委員

3年1組	4年1組	5年1組	6年1組
阿部 *	進藤 *	佐々木 **	高野 **
佐藤 **	三浦 **	横山 **	堀井 **

前期委員会役員

委員会	委員長	副委員長	主な活動内容
運営	佐々木***	池田 **	児童会活動の計画 代表委員会の運営 奉仕活動・募金活動の実施
図書	徳山 **	佐藤 **	図書の貸し出し 読書集会等の実施
体育 保健	戸村 **	高野 **	体育館の環境整備 体育的行事の運営 健康管理・衛生に関する呼びかけ等
放送	堀井 **	伊藤 ***	朝・昼の放送 行事等での放送
給食	小野 **	丸山 **	給食時の進行 給食豆知識の紹介

学校経営の基本構想

<p>秋田県学校教育の指針</p> <p>豊かな人間性を育む 学校教育</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 思いやりの心を育てる 2 心と体を鍛える 3 基礎学力の向上を図る 4 教師の力量を高める 	<p>経営の基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 児童を主体とした経営の推進 2 「チーム岩城」としての意識を高め、共に学び共に成長する教職員集団の育成 3 コミュニティ・スクールの推進 	<p>由利本荘市の学校教育</p> <p>人間性豊かで進取の気性に富む、たくましい子供の育成 ～科学的な探究心を育み、確かな学力を身に付けさせる教育の推進～</p>
--	---	--

<p>学校教育目標</p> <p>ふるさとに誇りをもち、たくましく生き抜く子どもの育成</p> <p>～ いのちを守る岩城小 われを磨く岩城小 きづいて動く岩城小 ～</p> <p>育てたい資質・能力 鍛える力 豊かな言語力 判断する力</p>
--

目指す児童像	目指す学校像	目指す教師像
<ol style="list-style-type: none"> 1 自他の命を大切にし、心身ともに健康な子ども 【いのちを守る】 2 意欲をもち、自ら考え、共に学び合う子ども 【われを磨く】 3 状況を判断し、誰かのために進んで動く子ども 【きづいて動く】 	<ol style="list-style-type: none"> 1 互いに認め合い、一人一人が活躍できる、温かい学校 2 明るいあいさつが響き渡り、清潔で活力に満ちた学校 3 学ぶ楽しさや分かる喜びに満ちあふれ、学力が身に付く学校 4 保護者や地域と協働する、安全で開かれた学校 	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの成長を一番に考え、子どもに寄り添い、支え、つなぐ教師 2 自分の持ち味を発揮しながら、子どもの成長のために責任を果たす教師 3 分かる授業づくりとその研修に励み、自己の指導力を高める教師 4 心身ともに健康で、穏やかな心と厳しい指導の調和のとれた教師 5 保護者、地域と連携し、共創する教師

経営の重点と主な施策

<ol style="list-style-type: none"> 1 ふるさと愛に満ちた子どもを育てるための、「ふるさと・キャリア教育」の推進 	<ol style="list-style-type: none"> 2 課題意識をもって問いを發し、他との関わりで学びを深め、実社会で活用できる学力の育成
<ol style="list-style-type: none"> (1) 育てたい資質・能力の共有化（児童・教師・家庭・地域） (2) 郷土の自然や文化、伝統等についての体験的な学びと学びからの発信 (3) カリキュラム・マネジメントを活かした単元計画・実施・評価等PDCAサイクルの確立 (4) コミュニティ・スクールを活かした地域の人的・物的資源の効果的な活用 (5) 保育園、中学校との連携・交流 	<ol style="list-style-type: none"> (1) 生徒指導の三機能を活かした、学ぶ楽しさ・分かる喜びを実感できる授業づくり (2) 問いがにつながる学びの構築 (3) 各教科等の特質に応じた言語活動の工夫 (4) 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実のため、ICTの有効活用 (5) 家庭と連携した家庭学習の充実
<ol style="list-style-type: none"> 3 特別支援教育及び道徳教育、生徒指導の充実 	<ol style="list-style-type: none"> 4 コミュニティ・スクールの推進
<ol style="list-style-type: none"> (1) 「特別支援教育」支援体制の整備・充実 (2) 全教職員の共通理解による道徳教育 (3) 全教職員の共通実践による生徒指導 (4) 家庭や地域、関係機関との連携強化 	<ol style="list-style-type: none"> (1) 学校と家庭・地域による双方向の情報交換の推進 (2) 学校運営協議会等を活用した地域住民の学校運営参画 (3) 地域力を生かした学校づくり（各種ボランティア等） (4) 学校力を生かした地域づくり（地域の祭典及び地域文化祭への参加）

<p>研究主題</p> <p>主体的にかかわり、学びを自覚する子どもの育成</p> <p>～対話を通して学びをつなぎ、資質・能力を高める授業づくり～</p>
--